

六月の園藝

大 岩 金

今年は例年よりも氣候のよくれた爲かまだ春候の草花がなか／＼美しく咲きほこつて居ります。中には昨年は播種期をおくらしして九月中旬になつて播種したからでもありませんがシネリアのフリューム作りが今尙引續いて此頃では花園に移されて咲いて居るのさへあります。丈夫なもので牡丹色に濃くもえ出たむしとりなでしこは一つ／＼小さい花ながらも多數に群がつて上部は花のみに覆はれた感じが致します。これに對して純白のシヤスターデージー、マーガレットは見るからにすが／＼しい感じがします。わけても雨後のほこりにまみれない時の眺は一入であります。切花として

重寶がられる矢車草、スキートビー、カーネーション、花菖蒲、紫陽花なども見頃であります。又花壇植としては美女櫻、フロックス、ルーピナス、ポウビー、ロベリア、ナデシコ、松葉菊などそれ／＼花盛りであります。縁取りの白丁花も淡い小花を澤山つけていともつ／＼ましやかに葉がくれにのぞいて居ります風情是にも目をやらずにはおかれません。又くさつげ、たちてんもんどろ一名ほたるぐさなども葉物の縁取りとしては誠によろしく今は緑濃くはえて居ります。或は垣根にからませたびなんかづらの緑、一重、八重、白、紅の蔓ばらいづれおとらぬ眺めであります。

四時花の絶えないゼラニウムも今は全盛であります。

繁殖

今月の繁殖は梅雨期の折から種々の常緑樹の挿木をするのであります。即ち前記縁取用灌木、生垣用樹木などその重なるものであります。

その外大菊の苗も芽先を摘んで挿木致します。挿木によつて作った苗は菊虎キクヌキがつかないとか申します。

草花の類にありましても葉腋に出て居ります若い芽をかぎとり又は芽先を摘んで之を砂挿としあまり強い日光や風雨の當らない所即ち箱等の中に挿し上を摺硝子で覆ふておきますれば容易に活着致します。その中でもつき易いのは美女櫻、バンジー、萬壽菊、金蓮花、マーガレット、ペゴニア、ユリウス、イレシネなどであります。

その他の管理

草花類にありましては次へくと苗の大きくなるにつれて移植又は鉢をゆるめる事が必要であります。朝顔については鉢作りのものは蔓をのばさないやうに、垣根作りのものは支柱をたてゝやるなどしなければなりません。

次に晴天の折を見はからつては採種と害蟲驅除を怠つてはなりません。大方のものに就ては採種の適期を申して居りますから今回はその種類丈にとどめておきますがシネリア、バンジー、金盞花、シレネペンデュラ、オダマキ、アラセイトウ、ニホヒアラセイトウなど數多あります。又結實をさせた球根類にありましては葉の黄變したものがら順次堀りあげて數日間日かげ干とし子球も母球からとりはなして次の植込期に役立ちさうなもの丈保存しておきます。球根類のみならず櫻草類の如き株物にありましても結實をさけて株分に依つて繁殖させるのであります。

ダリヤは日々に莖がのびて參りますから怠らず支柱にしぼりつけ同時に不用の脇芽も取り去ります。

蔬菜類にありましてはトマトは一本立と二本立とに依り望む丈の蔓を出させて餘は残らず摘除しなければなりませんし、とほもろこし、二十日大根、ビートなども込みあつてゐる部分は間引しなければなりません。

ヘチマの定植もしてよい大きさになりました。

果樹にありましては緑枝剪定をしながら葡萄は豫備枝についてゐる實は摘果して専ら蔓の充實をはかるやうに致します。

害虫の重なるものは蚜蟲、毛蟲類、根切蟲、夜盜蟲、金龜蟲、瓜守等でありまして是等害虫の中蚜蟲の類にはデリス石鹼、ネオトン、除蟲菊石鹼液等を使用し前記も蟲類以下の害虫には砒酸鉛を以つて驅除致しますが是等使用分量及用法等に就

きましては夫々藥劑を購入たさいますならばその容器に記してありますから、こゝには省略致しません。しかし有害蟲も一般には樹勢の弱いもの程おこされ易いやうでありますから第一要件は樹勢の強健をはかること即ち日常もよく施肥も充分に



して強壯なものとする事でありませぬ。又とかく濕り勝のこの候にありましては晴天の日にはなるべく日光に當ると同時に通風をよくすること、又密植の部分は間引して相當の間隙をつくつてやる

事など必要ではありません。

收穫

丹青して敷藁した草莓も赤く色づきました。自家栽培に依つて得た新鮮な果物には色々の點からいひ知れない味が致します。

豌豆も小供連でもぎ取るのはなか／＼楽しいものであります。是に添へて二十日大根、ビートも收穫出来るものは色の配合に少しとりませう。

このやうにしてテーブルには庭に咲いた花を挿し自分達で培つた蔬菜を膳にのぼせてうつとほしい梅雨の折々を晴やかにさせたいものであります。

寫眞は宿根性にげしてあります。

花色は朱、大きさは徑約十三糎莖葉共に二年性けしよりも遙かに大きくその上毛を持つて居りまして一種違大な感じが致します。

(三四頁よりつづく)

らこの邊で……。兎に角く、幼稚園でもですが、殊に託兒所では、現實の問題としてバライエテイが多くていゝので、何ごとも一律にはいへないと思ひますが、託兒所の行くべき道も澤山教へられ幼稚園としてもいろ／＼考へさせられたと思ひます。どうもありがとうございました。

(新庄、神原筆記)

(六二頁よりつづく)

と植えて實に面白いもので其他夏の庭の何處かに此花の幾株かを是非欲しいものです。

作り方……一年草で百日草同様三月下旬頃種を播き付けるのが普通ですが今から播いても直ぐに大きくなつて開花するものです。又挿木でも容易く根を下すのでいくらでも繁殖させる事が出来ま

す。日當りのよく乾燥勝ちな場所が一番適してゐるので土用でも灌水などは殆どする必要のないものです。